

平成26年度 全国学力・学習状況調査結果

○問い合わせ先 足寄町教育委員会総務（Tel 25-3188）

本年4月22日（火）に町内小学校6年生（60人）と中学校3年生（45人）を対象に実施されました平成26年度全国学力・学習状況調査の結果を公表します。教科に関する調査では国語、算数・数学が行われ、合わせて質問紙による学習状況調査も行われました。

足寄町における教科に関する調査では、小学校・中学校とも学習内容の基礎基本の定着を伺うことができ、学習状況調査では「朝食」「挑戦する意欲」など基本的な生活の習慣化が定着している傾向が見られます。しかし、家庭学習、自己肯定感、テレビの視聴やテレビゲーム（携帯式のゲーム含）をする時間では課題が見られました。

なお、調査の目的や結果は学力の特定の一部であり、学校の教育活動の一側面であることを申し添えます。

■教科毎の結果（主なもの）

【理解し身につけている内容】

教科	小学校6年生	中学校3年生
国語	・ 故事成語の使い方と意味理解 ・ 国語辞典の使い方と意味理解	・ 文脈中の語句の意味理解 ・ 多様な方法で考えをまとめる
算数 数学	・ 2位数×1位数の筆算 ・ 数量や図形についての理解	・ 数量を文字式で表す ・ 線対称な図形を完成させる

小6・中3ともほぼ全道平均で全国平均よりもやや下回っている。
領域によっては、全道や全国と同様もしくはやや上回る結果も伺え、基礎・基本の定着が図られている。

【課題のある内容】

教科	小学校6年生	中学校3年生
国語	・ 立場を明確にし、意見を述べる ・ 詩を比べて読み考えを書く	・ 目的に応じ資料を活用し、話す ・ 集めた資料を分類し整理する
算数 数学	・ 減法と乗法の混合した計算 ・ 円の円周を求める式を書く	・ 一次関数の変化の割合の意味 ・ 多角形の内角を求める式

小6・中3とも「書く、話す」などの内容に見られるように、自己の考えを整理し、表現する力に課題が見られた。言語活動のより一層の充実が必要である。

【平成26年度 教科毎の全道、全国との比較】（ おおむね同様、 下回っている）

小学校6年生	全道	全国
国語A（知識）		
国語B（活用）		
算数・数学A（知識）		
算数・数学B（活用）		

中学校3年生	全道	全国
国語A（知識）		
国語B（活用）		
算数・数学A（知識）		
算数・数学B（活用）		

■生活習慣や学習環境に関する質問紙調査結果（数値は「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の合算%）

主なよい傾向と課題 ○～よい傾向 ●～課題	小学校6年生			中学校3年生		
	足寄	全道	全国	足寄	全道	全国
○毎日朝食を食べる	96.6	94.5	96.0	93.3	92.8	93.5
○失敗を恐れなくて挑戦する	76.7	72.2	75.1	66.7	67.5	67.0
○地域の行事に参加する	66.7	60.0	68.0	42.3	37.2	43.5
●1日のゲーム時間（4時間以上）	21.7	12.5	8.9	13.3	13.7	11.0
●自分には、よいところがあると思う	61.7	71.4	76.1	62.2	66.1	67.1
●考えや意見を発表することは得意か	48.3	48.8	49.5	37.7	49.2	48.6

朝食・挑戦意欲など基本的な生活習慣の定着が伺える。
ゲームは4時間以上の割合が高いことから家庭での約束が必要である。

■足寄町教育委員会の主な取組（全国学力・学習状況調査の分析結果を踏まえ）

- ・ 足寄町学力向上推進プラン作成
- ・ 学習支援員の継続的配置
- ・ 学習指導用教材購入
- ・ 学校図書の実充